

育児の日フォーラム かごしま 家族会議 2022

Kagoshima family meeting



「育児の日フォーラム かごしま家族会議 2022（男性の家事・育児参画促進事業）」は、パートナー同士が認め合いながら納得できる家庭をつくるための考え方やノウハウを家族みんなで学ぶイベントです。家事分担や子育て、家庭と仕事の両立など、家庭に関する不安を少しでも減らしていけるよう、会場全体で考えていきます。

本冊子は 2022 年 12 月 11 日に開催された「育児の日フォーラム かごしま家族会議 2022」をまとめたレポート冊子となります。当日の会場やゲストによる基調講演、家事・育児に取り組むパネラーとのパネルディスカッションの様子をお届けします。

[イベント概要]

日程 | 2022 年 12 月 11 日 (日)
 時間 | 13:00 ~ 15:30
 会場 | センテラス天文館 6 階
 センテラスホール (鹿児島市千日町 1-1)
 定員 | 会場 100 名 / オンライン 100 名
 参加費 | 無料
 その他 | 託児室も準備

[同時開催ワークショップ]

親子で創造性を育む「ダンボールハウス」

子どもから大人まで楽しめるものづくりワークショップ。制作を通して親子で会話し、普段見えていない子どもの表情や発想などを垣間見ることができます。

参加費 | 無料
 定員 | 30 名
 運営 | NPO 法人 Panda

主催 | 鹿児島県
 企画 | かごしま家族会議実行委員会 (窓口: 株式会社スタジオグッドフラット)

※本フォーラムは鹿児島県が「男性の家事・育児参画促進事業」を株式会社スタジオグッドフラットに委託して実施したものです。

育児の日フォーラム かごしま家族会議 2022
 家庭の不安が軽くなる、ちよつとこいつ話

Kagoshima family meeting

[アーカイブ動画]



株式会社すきだよ代表取締役

あつたゆか

家族・パートナーシップに関する社会課題を解決し、ふたりらしい生き方を支援する事業を行っている。8 万人以上の共働き夫婦が利用する対話支援ツール「ふたり会議」を運営中。企業や自治体向けに、共働きでのキャリア形成・企業内両親学級・夫婦間のコミュニケーション講座なども提供している。TBS・フジテレビ・アベマ TV ほか、日経ウーマン・日経新聞などメディア掲載多数。2022 年に著書「仕事も家庭もうまくいく! 共働きのすこい対話術」を出版。



ペンギン酒店

岡田 英恵・六平

2018 年 8 月から夫婦で自分たちのライフスタイルに合う経営計画をはじめ、2019 年 3 月子連れ大歓迎な居酒屋『ペンギン酒店』を開店。1 年間かけて世界一周・41 カ国を旅した経験を活かし、国内外の旅先で出会った美味しいものを提供する。居酒屋には珍しく、子連れでも気兼ねなく楽しめるお店。現在は 6 歳と 2 歳の男の子たちを育てながら週休 2 日で営業。

〈 パネルディスカッション 〉



鹿児島市役所

森満 誠也

6 歳と 4 歳、2 歳、0 歳の父。2022 年春から 1 年間の育児休業を取得中 (3 度目)。4 人の子育ての日常を Youtube で発信、子連れで楽しむことができるスポットなどをウェブメディアで情報発信。子育てに向き合う日々の経験を、パパ目線のリアルな声で届けている。夫婦での対話も実践中。



男性の家事・育児事情 どれくらいやっている?

フォーラムの開催目的のひとつは、男性の積極的な家事・育児参画を促進することです。現状、鹿児島県の男性はどれくらい家事や育児に取り組んでいるのでしょうか? 令和 3 年の調査によると 1 日平均およそ 2 時間の家事・育児をしているそう。

5 年前に比べておよそ 1 時間も増えていて、全国的に見ても高い数字になってきています。男女差は縮小傾向にはありますが、まだ一定の時間差があるようです。(令和 3 年 女性の家事・育児関連時間: およそ 6 時間半)

● 社会生活基本調査 鹿児島県の「6 歳未満の子どもを持つ世帯の夫」の家事・育児関連時間

鹿児島県の 6 歳未満の子どもを 持つ世帯の夫の 家事・育児関連時間

